

地域資源販路拡大支援事業ビジネスマッチング創出支援（販路拡大トータルサポート事業） 参加事業者募集要綱

公益財団法人かがわ産業支援財団（以下「財団」という。）では、公益財団法人全国中小企業振興機関協会の中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用し、地域の資源を活用した商品のさらなる販路拡大に意欲的な事業者を対象に、展示会等への出展支援のほか、商品開発や販路開拓で豊富な実績を有する専門家による指導を行い、販路拡大に向けた総合的な支援を行います。

1. 対象事業者

県内に主たる事業所を有する中小企業者で、香川県の地域の資源（※）のうち農林水産物又は加工食品を活用した食料品、飲料関連製品の製造加工又は生産を行う者。

※地域の資源とは、香川県が令和2年9月に「地域産業資源活用事業の促進に関する地域産業資源の内容の指定」により特定した地域産業資源をいいます。

2. 支援内容※¹

- ①地域の資源を活用した商品の販路拡大のために、商品開発や販路開拓で豊富な実績を有する専門家の指導の下、商品の味やパッケージ、売り方、販促物、効果的なオンライン商談の進め方等のフォローアップを実施。
- ②専門家の指導を受けて改良した商品等について、試験販売を実施し、一般消費者へアプローチするとともに、改良に繋がる意見を収集。
- ③希望する販路に対して適切なバイヤーによるリモート商談とフォローアップを実施。
- ④改良した商品等の新たな販路開拓のための展示会※²への出展。

※1 支援の実施期間は、令和3年7月から令和4年2月頃を予定しています。

※2 展示会は、財団、(一財)かがわ県産品振興機構【香川県県産品振興課】、(一財)かがわ県産品振興機構大阪事業部【香川県大阪事務所】、香川県信用農業協同組合連合会及び三豊市商工会（以下「県ブース運営事務局等」という。）が連携して、県内企業を集めた共同ブースである「香川県ブース」を出展することとしており、「フードストアソリューションズフェア 2021」※³又は「FOOD STYLE Kansai 2022」※⁴（以下「展示会」という。）のいずれかとなります。

●展示会の概要

※3【フードストアソリューションズフェア 2021】

- (1) 会 期 令和3年9月8日（水）～9日（木）の2日間（10:00～17:00）
- (2) 会 場 インテックス大阪4・5号館（大阪市住之江区南港北1-5-102）
- (3) 来場者 昨年度実績7,886名
- (4) 主催者 株式会社日本食糧新聞社 関西支社
- (5) 特 徴 小売や商社・卸・問屋などのバイヤーが来場する小売流通業に特化した展示会。別に同会期、同会場の「外食産業フェア」が併催されます。

※4 【FOOD STYLE Kansai 2022】

- (1) 会 期 令和4年1月26日(水)～27日(木)の2日間(10:00～17:00)
- (2) 会 場 インテックス大阪(大阪市住之江区南港北1-5-102)
- (3) 来場者 元年度実績30,405名
- (4) 主催者 FOOD STYLE Kansai 実行委員会
- (5) 特 徴 外食・中食・小売・宅配などのバイヤーが来場する食品の総合展示会。

・香川県ブースの設置

【共通】

- (1) 香川県ブース出展小間数 5小間(1小間:横3m×奥行3m=9㎡)・10者程度
- (2) 1者当たりの展示スペース
 - ・1者当たり1展示スペースの出展とします(1展示スペース:横1.5m×奥行3m)。
 - ・展示スペースの配置で、スペースの面積等は出展者により若干異なる可能性があります。
 - ・展示スペースの割り当ては、出展者数及び出展商品等を考慮したうえで決定します。
 - ・リアル展示会と併催のオンライン商談会に参加予定です。

3. 募集事業者数

4者程度

4. 募集要件

(1) 参加対象者

上記1の対象事業者で以下の①～⑧の要件全てを満たす者

- ① 県外販路の開拓に意欲がある者。
- ② 財団が実施する上記支援内容の全てに参加ができる者。
- ③ 展示会会期中、商品説明や商談のため、出展ブースに担当者の常駐ができる者。
- ④ 展示会について、共同出展のため、展示位置や面積等の多少の差異の了承ができる者。
- ⑤ 展示会への出展に当たり、出展者負担があることを了承できる者。
- ⑥ 新型コロナウイルス感染症拡大防止策に対応ができる者。
- ⑦ 財団が求める出展報告書等の提出ができる者。
- ⑧ 県税、消費税及び地方消費税の滞納がない者。

(2) 対象商品

香川県の地域の資源のうち農林水産物又は加工食品を活用し、県内で製造加工・生産された商品

(3) 展示会に係る出展者負担

- ・ 出展参加料 25,000円/2日
- ・ 試食、試飲用の容器や調理器具等(電子レンジ、ホットプレート、包丁、まな板など)
- ・ 商品展示用、ストック用の冷蔵冷凍ケース(参考価格:4～5万円)等の備品リース代
- ・ 試食用調理器具や冷蔵冷凍ケース等の使用に要する追加の電気工事費等
- ・ 商品や調理器具、販促資材(例:ポスター)等の輸送費、旅費、宿泊費等
- ・ 下記の県ブース運営事務局等の負担、準備物以外の費用

(県ブース運営事務局等が負担するもの)

- ・ 出展小間料
- ・ 香川県ブースの基本装飾費 (テーブル、イス、コンセント 500W 5 個 (10 口)、照明設備)
- ・ 香川県ブース内の電気使用料金
- ・ 会場内に設置される共同給排水場の利用料
- ・ アルコール消毒液

(4) 参加の辞退

参加決定後は、原則辞退は認めません。やむを得ず参加の辞退を認める場合は、審査基準を満たした次点の応募企業を繰上げ、参加決定を行います。

5. 応募方法等について

(1) 応募書類の提出

下記の応募書類 (各 1 部) を、(3) 申込先に提出してください。

- ① 申込書
- ② 企業概要が分かるもの、商品概要が分かるもの
- ③ 直近の決算書の写し又は確定申告書の写し
- ④ 直近 3 か月以内に発行された納税証明書 (2 種類)
 - 県税：県の行う入札参加資格審査等申請用 (県税事務所等が発行)
 - 消費税及び地方消費税：納税証明書その 3 未納税額のない証明用 (税務署で発行)

(2) 応募期限

令和 3 年 6 月 24 日 (木) 17 : 00 必着

※応募書類は、記載漏れや添付書類に不備がないかを確認して提出してください。

※書類の不備や修正すべき内容があれば、財団は期日を定めて、追加書類の提出や内容修正を求める場合があります。この求めに応じない場合は、審査対象にせず不採択としますのでご注意ください。

※応募書類の提出は、郵便又は持参で行ってください。FAX やメールでの受け付けはしません。

(3) 申込先・問い合わせ先

(公財) かがわ産業支援財団 総務部ファンド事業推進課 市原、堀部

〒761-0301 高松市林町 2217-15 香川産業頭脳化センタービル 2 F

TEL 087-868-9903 / FAX 087-869-3710

財団ホームページ <https://www.kagawa-isf.jp/>

6. 参加事業者決定

応募書類による書面及びプレゼンテーション審査を行い、参加事業者を決定します。

- 審査基準は、①参加の目的・目標、②代表的商品の市場性、③代表的商品の安全性・信頼性、④販路開拓への取り組み体制の 4 項目です。

また、前年度又は当該年度に財団等の国内見本市 (香川県ブース) への出展回数が少ない企

業、前年度又は当該年度の新かがわ中小企業応援ファンド等事業（県外見本市出展支援事業）に採択されていない企業、あるいは前年度の4月以降に発売した、もしくは今後発売予定の新商品がある企業を優先します。

なお、審査の経過は通知しないものとし、出展の可否のみ通知します。

7. その他の留意事項

- (1) 提出書類等の返却、返品はいたしません。
- (2) 専門家によるフォローアップを受けた商品の改良及び販促物の作成等は、参加事業者の負担で参加事業者が実施することとします。
- (3) 展示会の出展者は、展示スペースの転貸はできません。
- (4) 展示会の出展者は、別添「香川県ブース出展規程」及び主催者出展規定を遵守していただきます。
- (5) 展示会に係る香川県ブースの出展者、出展商品のPRパンフレット等を作成するため、後日、原稿等の作成、提出をしていただきます。
- (6) 天災等の不可抗力の事故により展示会場が使用不可となった場合、または展示会が中止、出展が中止となった場合、その損害について県ブース運営事務局等は一切その責任を負いません。
- (7) 財団又は県ブース運営事務局等は、新型コロナウイルス感染症予防の対策として、財団内及び香川県ブース内にアルコール消毒液の常備等を行います。マスク着用、検温の実施や定期的な体調の確認にご協力ください。
- (8) 新型コロナウイルスの感染拡大の状況により、財団が実施する上記支援内容について、中止又は変更をさせていただく場合があります。また、現時点において当該展示会は開催予定ですが、感染症の再拡大に伴い主催者側の判断で展示会が中止、延期になる可能性があります。また、展示会が開催される場合でも、感染の拡大状況を判断して、香川県ブースの出展を中止する場合があります。
- (9) 参加事業者は、事業完了後、速やかに出展報告書等を提出していただきます。また、その後の商談経過等について報告書の提出を求めます。
- (10) この事業は、中小企業地域資源活用等促進事業の助成金を活用して実施しています。